

2010年度第3四半期 決算説明会

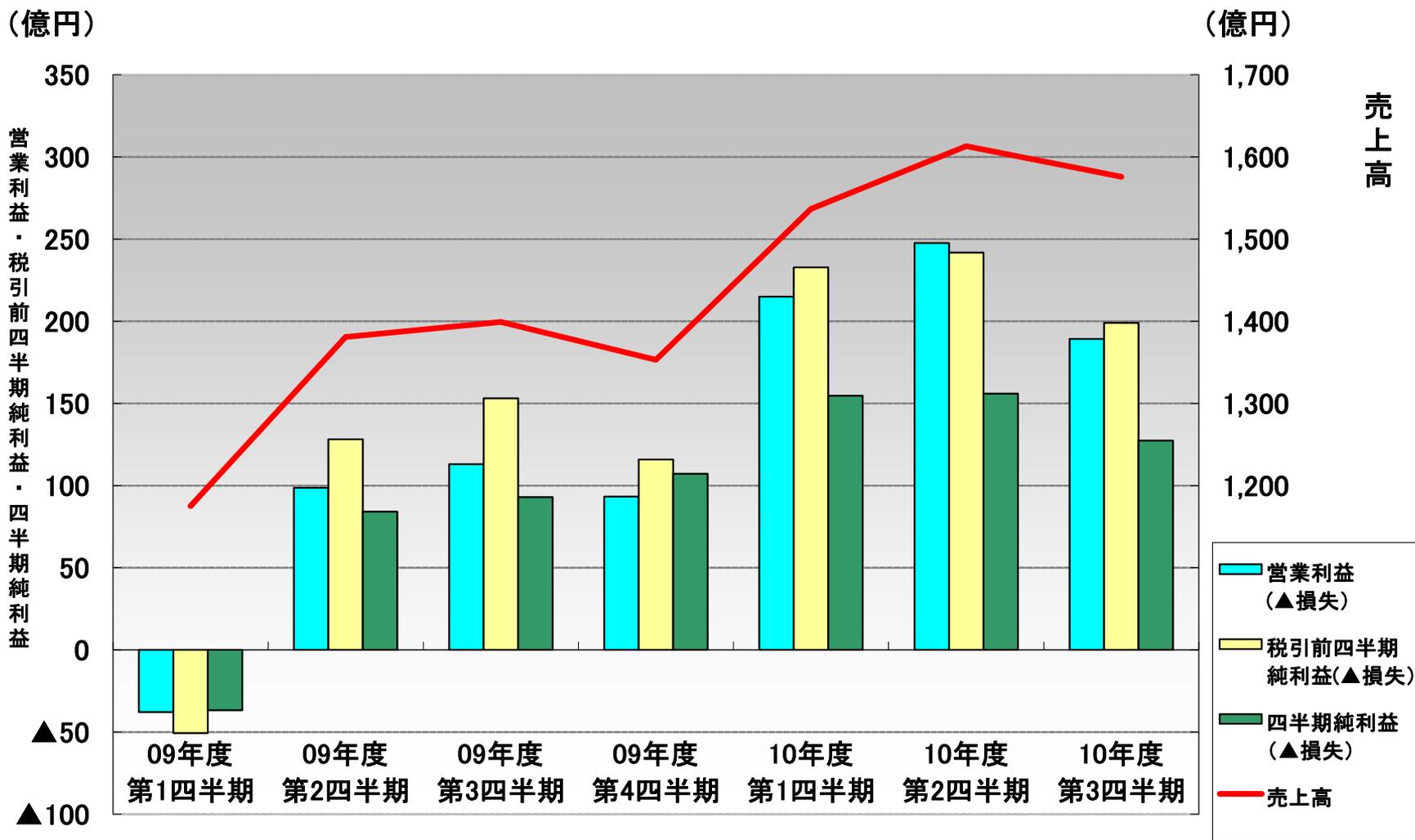
2011年1月31日
株式会社村田製作所



1. 2010年度 第3四半期業績概要

**2010年10月～2010年12月
第3四半期連結会計期間**

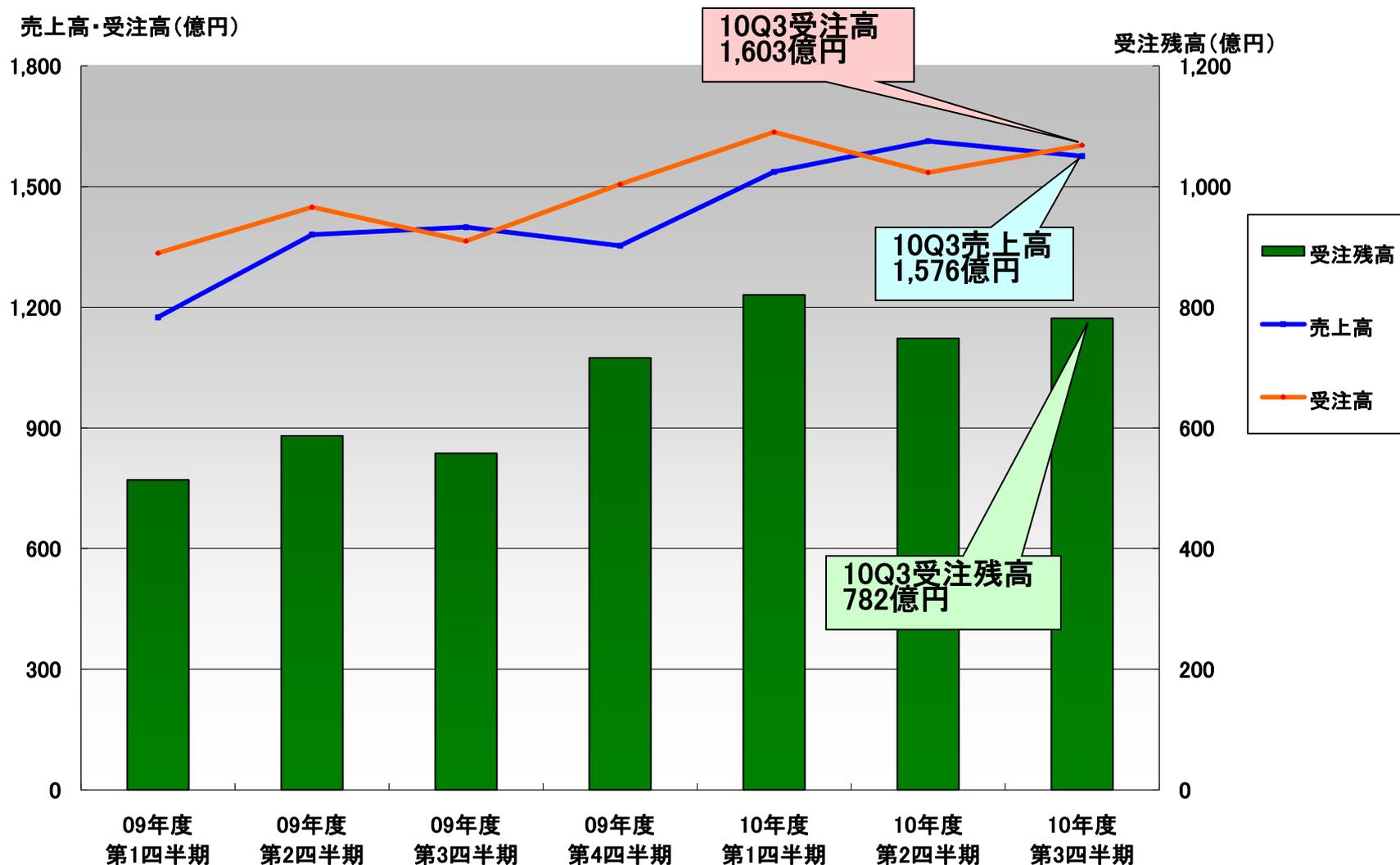
業績推移(四半期)



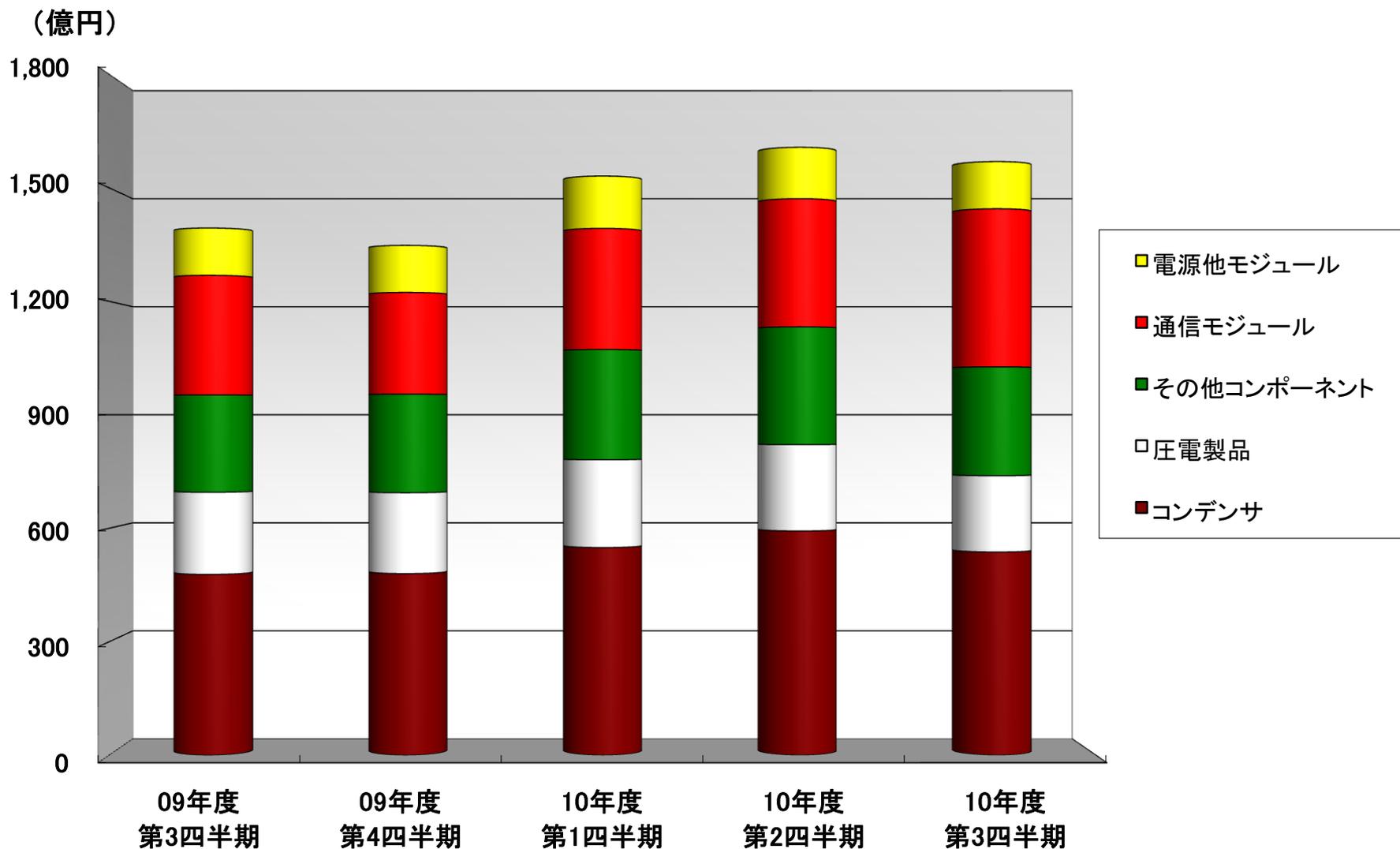
業績概況

	2009年度 第3四半期		2010年度 第2四半期		2010年度 第3四半期		前年同期比 10Q3/09Q3		直近四半期比 10Q3/10Q2	
	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
売上高	1,399	100.0	1,613	100.0	1,576	100.0	+177	+12.6	▲37	▲2.3
営業利益	113	8.1	248	15.3	189	12.0	+76	+67.5	▲58	▲23.6
税引前 四半期純利益	153	10.9	242	15.0	199	12.6	+46	+30.0	▲43	▲17.7
四半期純利益	93	6.6	156	9.7	127	8.1	+34	+37.1	▲29	▲18.4

売上・受注・注残推移(四半期)



製品別売上高推移



製品別売上高

	2009年度 第3四半期		2010年度 第2四半期		2010年度 第3四半期		前年同期比 10Q3/09Q3		直近四半期比 10Q3/10Q2	
	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
コンデンサ	478	34.3	593	36.9	537	34.2	+59	+12.4	▲56	▲9.4
圧電製品	217	15.6	228	14.2	202	12.9	▲16	▲7.1	▲27	▲11.7
その他 コンポーネント	257	18.4	312	19.4	288	18.3	+30	+11.8	▲24	▲7.6
通信モジュール	316	22.7	339	21.1	418	26.6	+102	+32.2	+79	+23.4
電源他 モジュール	125	9.0	136	8.4	125	8.0	▲0	▲0.1	▲11	▲8.1
製品売上高計	1,394	100.0	1,607	100.0	1,570	100.0	+176	+12.6	▲38	▲2.3

製品別売上高概況

(2009年度第3四半期→2010年度第3四半期)

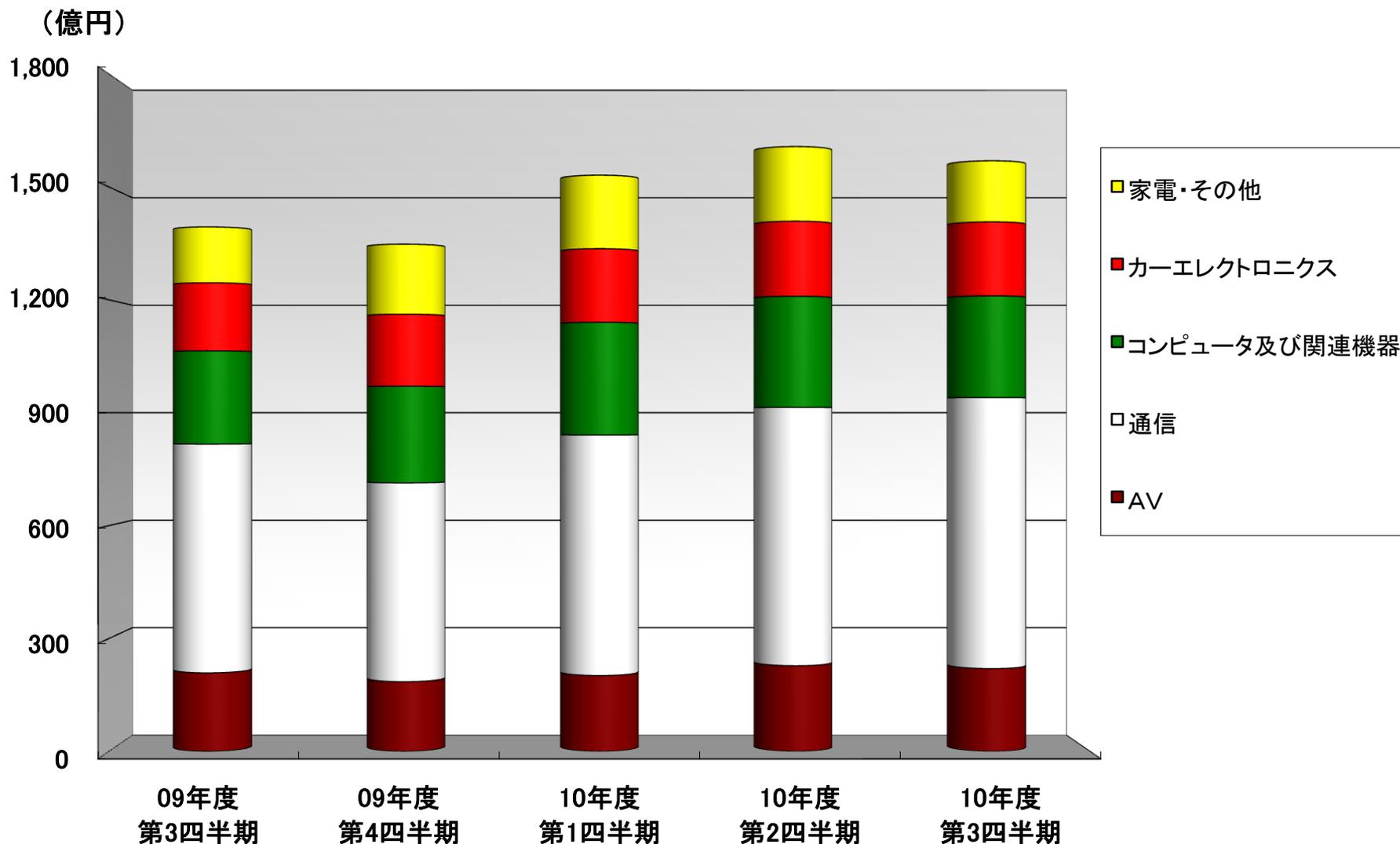
コンデンサ (前年同期比+12.4%)	＜チップ積層セラミックコンデンサ＞ 携帯電話、カーエレ向けを中心に大幅増
圧電製品 (前年同期比▲7.1%)	＜表面波フィルタ＞ 携帯電話向け増加 ＜セラミック発振子＞ コンピュータ及び関連機器向け等減少
その他コンポーネント (前年同期比+11.8%)	＜コイル、コネクタ＞ 携帯電話向けを中心に大幅増 ＜EMI 除去フィルタ＞ 全ての用途で増加
通信モジュール (前年同期比+32.2%)	＜無線LANモジュール＞ スマートフォン、携帯メディアプレイヤー向け大幅増
電源他モジュール (前年同期比▲0.1%)	＜電源＞ コンピュータ及び関連機器向けは増加したものの、他用途は減少

製品別売上高概況

(2010年度第2四半期→2010年度第3四半期)

コンデンサ (直前四半期比▲9.4%)	<チップ積層セラミックコンデンサ> 全ての用途で減少
圧電製品 (直前四半期比▲11.7%)	<表面波フィルタ> 携帯電話向け減少 <セラミック発振子> AV、コンピュータ向け大幅減 <圧電センサ> HDD向けショックセンサ減少
その他コンポーネント (直前四半期比▲7.6%)	<EMI 除去フィルタ> 全ての用途で減少 <ジャイロ> AV、玩具向け大幅減 <コイル> 全ての用途で減少
通信モジュール (直前四半期比+23.4%)	<無線LANモジュール> スマートフォン、携帯メディアプレイヤー向け大幅増
電源他モジュール (直前四半期比▲8.1%)	<電源> 全ての用途で減少

用途別売上高推移



(注) 当社推計値に基づいております

用途別売上高

	2009年度 第3四半期		2010年度 第2四半期		2010年度 第3四半期		前年同期比 10Q3/09Q3		直近四半期比 10Q3/10Q2	
	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
AV	209	15.0	228	14.2	220	14.0	+11	+5.4	▲8	▲3.4
通信	608	43.6	686	42.7	720	45.9	+112	+18.5	+34	+4.9
コンピュータ 及び関連機器	248	17.8	295	18.4	270	17.2	+22	+9.0	▲25	▲8.5
カーエレクトロニクス	181	13.0	199	12.4	197	12.5	+16	+8.7	▲3	▲1.4
家電・その他	148	10.6	198	12.3	163	10.4	+14	+9.5	▲36	▲18.1
用途別売上高計	1,394	100.0	1,607	100.0	1,570	100.0	+176	+12.6	▲38	▲2.3

(注) 当社推計値に基づいております

用途別売上高概況

(2009年度第3四半期→2010年度第3四半期)



AV (前年同期比+5.4%)	＜携帯メディアプレイヤー＞ 無線LANモジュール大幅増
通信 (前年同期比+18.5%)	無線LANモジュール、コンデンサ、コネクタ大幅増
コンピュータ及び 関連機器 (前年同期比+9.0%)	＜PC＞ 通信モジュール、多層デバイス、コンデンサ大幅増 ＜産業機器＞ 電源大幅増
カーエレクトロニクス (前年同期比+8.7%)	Bluetoothモジュール、コンデンサ、LTCC基板大幅増

(注) 当社推計値に基づいております

用途別売上高概況

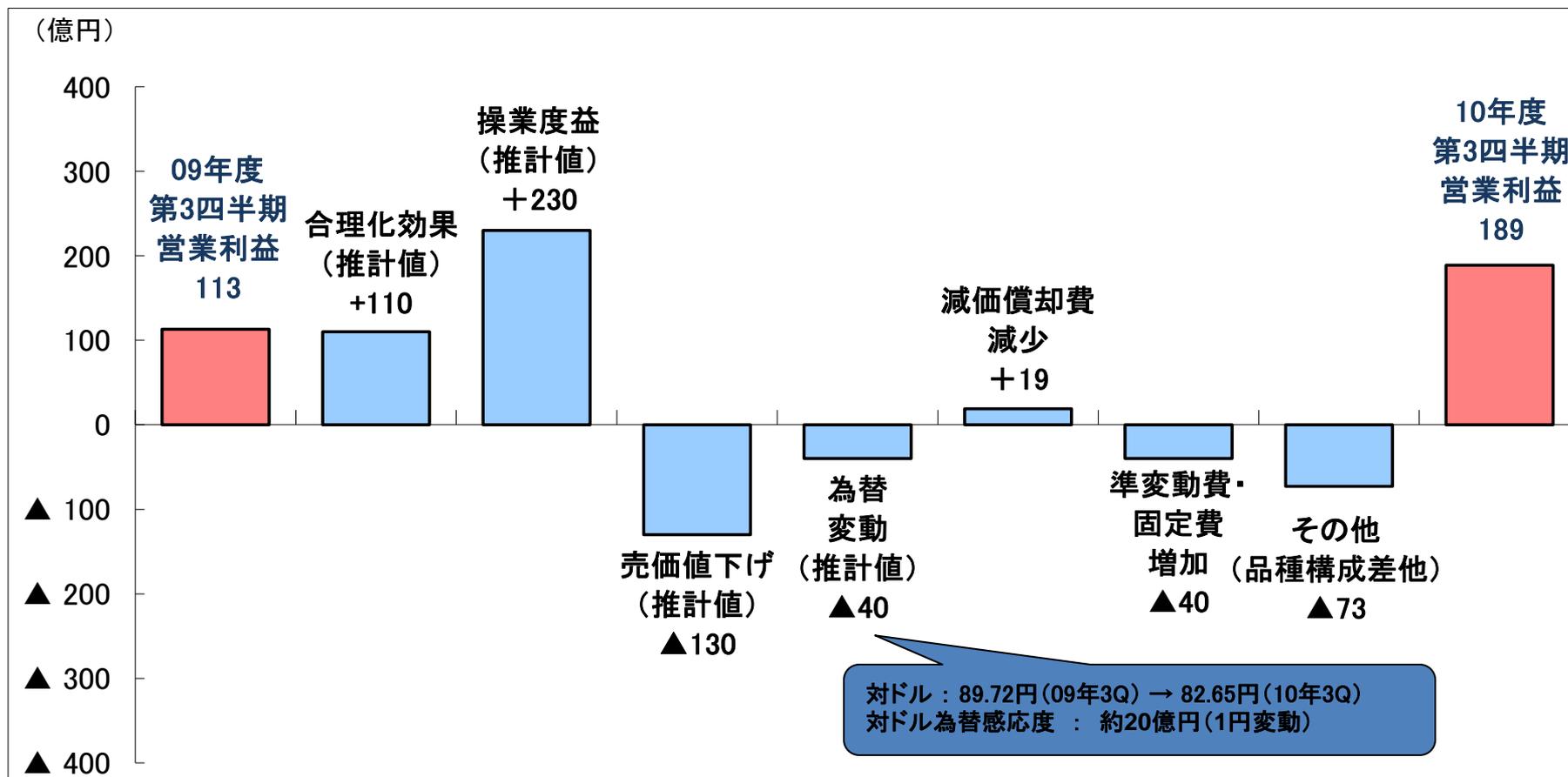
(2010年度第2四半期→2010年度第3四半期)

<p>AV (直前四半期比▲3.4%)</p>	<p>＜携帯メディアプレイヤー＞ 無線LANモジュール大幅増 ＜薄型テレビ＞ コンデンサ大幅減</p>
<p>通信 (直前四半期比+4.9%)</p>	<p>無線LANモジュール大幅増 表面波フィルタ減少</p>
<p>コンピュータ及び 関連機器 (直前四半期比▲8.5%)</p>	<p>コンデンサ、電源大幅減</p>
<p>カーエレクトロニクス (直前四半期比▲1.4%)</p>	<p>アクチュエータ大幅減</p>

(注) 当社推計値に基づいております

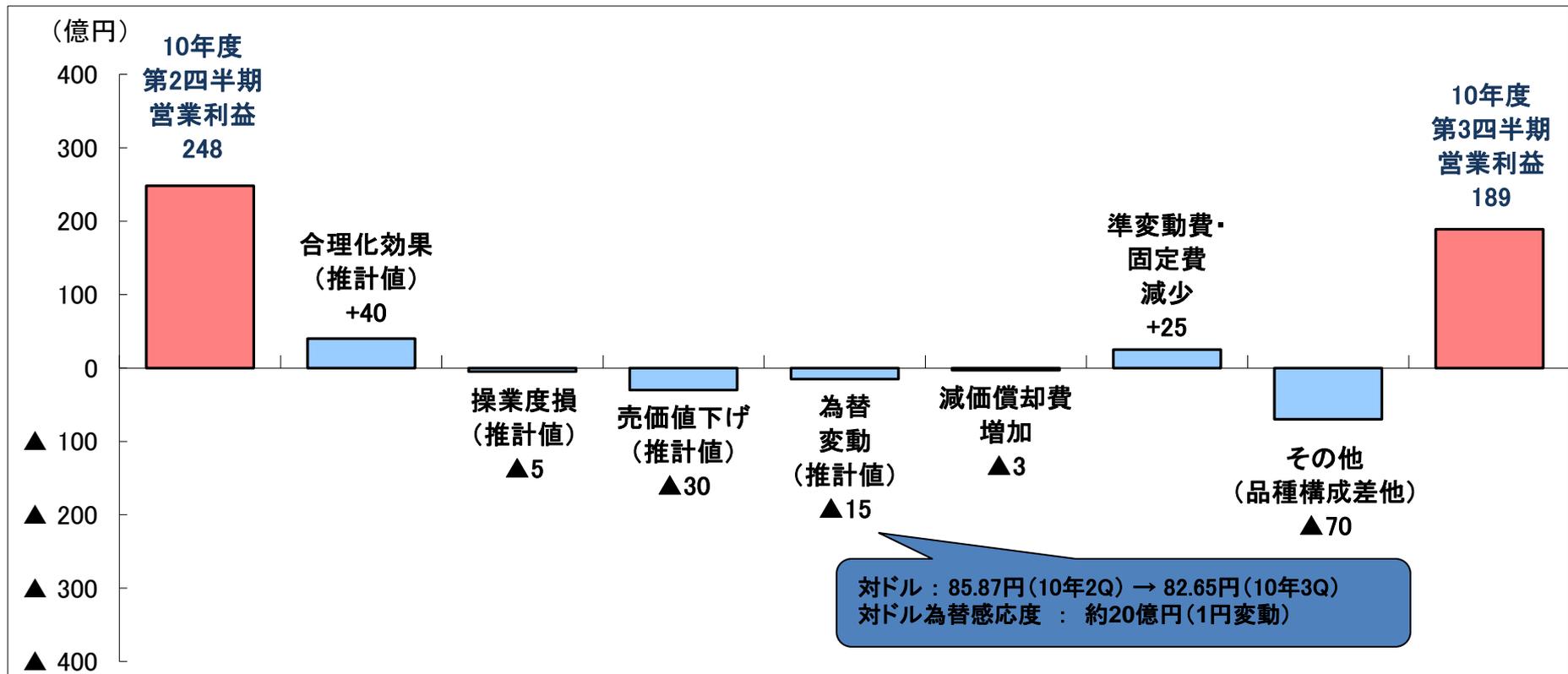
利益変動要因

(2009年度第3四半期→2010年度第3四半期)



利益変動要因

(2010年度第2四半期→2010年度第3四半期)



2. 2010年度 業績予想 (2010年4月～2011年3月)

製品別売上予想

	2010年度 第4四半期	
	(前年同期比)	(前四半期比)
コンデンサ	+11%程度	横這い
圧電製品	▲5%程度	横這い
その他コンポーネント	+10%程度	横這い
通信モジュール	+20%程度	▲25%程度
電源他モジュール	横這い	横這い
計	+9%	▲6%

用途別売上予想

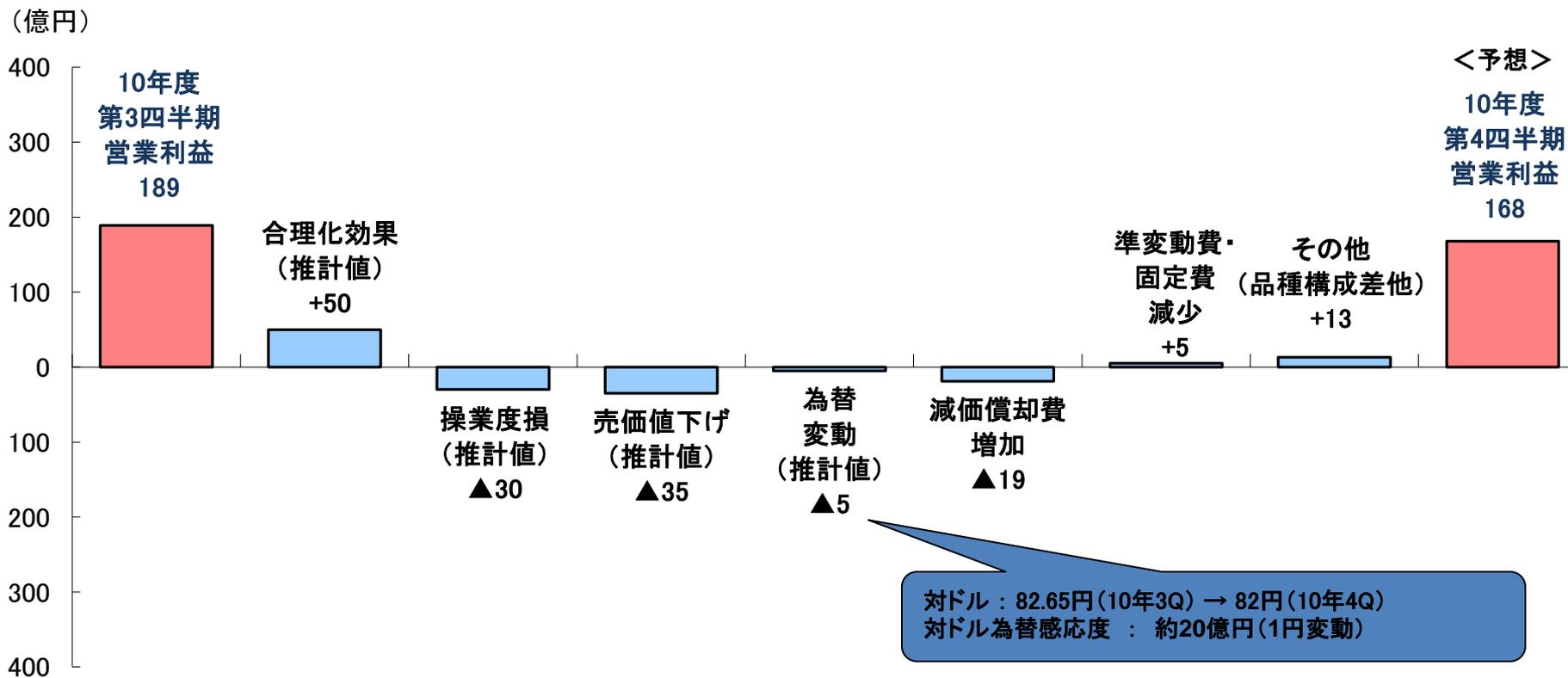
	2010年度 第4四半期	
	(前年同期比)	(前四半期比)
AV	▲15%程度	▲30%程度
通信	+35%程度	横這い
コンピュータ及び 関連機器	横這い	▲5%程度
カーエレクトロニクス	▲5%程度	▲5%程度
家電・その他	▲18%程度	▲5%程度
計	+9%	▲6%

2010年度の業績予想

	前回予想 (10/10)		今回予想				
	2010年度 通期予想		上期 実績	第3四半期 実績	第4四半期 予想	2010年度 通期予想	
	(億円)	(%)				(億円)	(%)
売上高	6,150	100.0	3,150	1,576	1,474	6,200	100.0
営業利益	780	12.7	463	189	168	820	13.2
税引前 当期純利益	810	13.2	475	199	176	850	13.7
当期純利益	530	8.6	311	127	117	555	9.0

利益変動要因

(2010年度第3四半期→2010年度第4四半期)



業績予想の前提

				2010年度
	上期実績	第3四半期実績	第4四半期予想	通期予想
減価償却費	294億円	156億円	175億円	625億円
研究開発費	202億円	95億円	103億円	400億円
設備投資額	208億円	162億円	150億円	520億円
為替レート(US\$)	88.95円/US\$	82.65円/US\$	82円/US\$	
為替レート(EUR)	113.84円/EUR	112.24円/EUR	108円/EUR	

当資料に記載されている、当社又は当社グループに関する見通し、計画、方針、戦略、予定、判断などのうち既に確定した事実でない記載は、将来の業績に関する見通しです。将来の業績の見通しは、現時点で入手可能な情報と合理的と判断する一定の前提に基づき当社グループが予測したものです。実際の業績は、さまざまなリスク要因や不確実な要素により業績見通しと大きく異なる可能性があり、これらの業績見通しに過度に依存しないようお願いいたします。また、新たな情報、将来の現象、その他の結果に関わらず、当社が業績見通しを常に見直すとは限りません。実際の業績に影響を与えるリスク要因や不確実な要素には、以下のものが含まれます。(1)当社の事業を取り巻く経済情勢、電子機器及び電子部品の市場動向、需給環境、価格変動、(2)原材料等の価格変動及び供給不足、(3)為替レートの変動、(4)変化の激しい電子部品市場の技術革新に対応できる新製品を安定的に提供し、顧客が満足できる製品やサービスを当社グループが設計、開発し続けていく能力、(5)当社グループが保有する金融資産の時価の変動、(6)各国における法規制、諸制度及び社会情勢などの当社グループの事業運営に係る環境の急激な変化、(7)偶発事象の発生、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

当資料に記載されている将来予想に関する記述についてこれらの内容を更新し公表する責任を負いません。